



中春別小学校  
学校便り

# 窓

第3号

発行責任者 校長 荒 雅 樹  
令和 3年 5月31日 発行

## 中春別クリーン作戦

5月7日(金)、中春別クリーン作戦が行われました。クリーン作戦は、小学校と中学校の児童生徒、農協青年部・女性部はじめ地域の方が一緒に中春別をきれいにする例年行われてきた大切な活動です。昨年度は、コロナ渦のため中止でしたが、今年は、感染防止対策をしながらの実施となりました。当日は、天候に恵まれました。まず、中学生のリードによって、開会式そして、自己紹介を行いました。その後、小学1年生から中学3年生、地域の方を縦割り8チームでゴミ拾い・清掃活動を行いました。

子どもたちは、この活動を通して思ったことや考えたことがずいぶんたくさんありました。「なんでゴミはこんなに捨ててあるのかな?」「拾うと気持ちがすっきりした。」「ゴミのない中春別にしたい。」「みんなでやるとたくさん拾える。」「大きなごみを中学生に持ってもらった。」などなど、いろんなことを振り返ったようです。

このクリーン作戦は、自分たちのふるさと中春別、その未来をつくっていく子どもたちにとって、私はとても大切な学習の一つだと思っています。身近な地域に出て活動することは、本物に触れ、自分の頭・心・体を働かせる体験学習です。体験は、振り返ることによって子どもの心に残っていくことでしょう。

今回のクリーン作戦では、ずいぶんたくさんのごみが集まりました。その分、中春別の町がきれいになりました。このことが一番大切な学びです。

## ぼてとりサーチ

5月18日(火)、「ぼてとりサーチ」の学習として学校農園にじゃがいもを植えました。作業後、子どもたちは靴の泥を落として玄関に入るのですが、どうしても汚れてしまいます。すると、高学年が自ら進んで玄関の掃除を行っていました。おかげで玄関がきれいになりました。

先日、円形花壇の花植えを3人の職員で行っていました。すると、「手伝ってもいいですか」と、花植えをいくつかやってくれる子がいました。そういえば4月の参観日、PTA総会後に、パイプ椅子を片づけていると「手伝います。」と何人かの6年生が、さっと手伝ってくれました。こういうことができる『中春っ子』です。

## 見直しの時期です

5月10日・11日は2~6年生の標準学力調査。27日(木)には6年生のみの全国学力・学習状況調査を行いました。標準学力調査は昨年度の学習がどのくらい身に付いているのか、全国学力・学習状況調査は5年生までの学習がどのくらい身に付いているのかを診断し、指導の改善を目的に行いました。調査後、自己採点を行ったところ、算数では基礎的な計算の定着に課題がある傾向が見られましたので、基礎計算が定着するよう指導法を工夫していきます。

また、新しい学年の学校生活が始まって2か月。子どもたちは学校の生活リズムに慣れてきましたが、友達や学習のことで困り感が出てくる頃でもあります。この時期に一人一人の子どもたちの困り感を把握したり、相談したりすることを目的に、いじめアンケートや教育相談を行っていきます。さらに、今週から複数の職員が目子で子どもたちの学習の様子を見る授業観察を行っていきます。学校が始まって2か月、改めて、子どもたちの学力、人間関係の形成、学習の様子から、学校として改善を行い、1学期のゴールを目指して歩みたいと考えております。

## ちょっとした楽しみは大事にしながら

運動会を9月に延期としました。コロナの感染状況を考えますと、延期せざるを得ない状況でした。子どもたちの楽しみにしていた行事が2か月後となりました。子どもたちの立場になると「楽しみにしていたのに……。」

ただ、6月20日(日)まで緊急事態宣言が延長となりました。管内の感染状況にも注視しながら、子どもの安全を第一に、できる範囲の中で子どもたちの楽しみも大事にしながら学校として歩んでいきたいと考えております。